

山陽線鉄道貨物輸送力増強事業竣工祝賀会について

平成19年2月15日

鉄道貨物輸送の大動脈をなす東海道・山陽線について、コンテナ貨物列車の長編成化（26両編成、1300トンけん引）への対応の輸送力増強を図り、鉄道へのモーダルシフトを推進するため、国の「幹線鉄道等活性化事業費補助」の事業として、平成14年度から変電所設備の増強及び待避線延伸の工事を行ってきました。2月中に工事が竣工することとなり、下記により祝賀会を開催します。

1. 日 時 平成19年2月28日（水） 12時より

2. 場 所 ホテルグランヴィア岡山 4階「フェニックス」
「住所」岡山県岡山市駅元町1番5
「交通」JR岡山駅下車 徒歩約3分

3. 事業の概要

- (1) 工事区間 東海道・山陽線（吹田信号場～北九州貨物ターミナル駅間）
- (2) 工事内容 変電所設備増強 5箇所、待避線延伸 3箇所
- (3) 事業効果 鉄道コンテナ輸送力の増強 年間25万トン
- (4) モーダルシフトによる改善効果
 - CO₂排出削減量 年間約36,000トン
 - NO_x排出削減量 年間約 50トン
- (5) 工事費 約36億円 [うち補助対象事業 約31億円]
(国からの補助率30%)
- (6) 事業主体 水島臨海鉄道株式会社（第3セクター）

山陽線のコンテナ輸送力増強に伴う設備改良の工事箇所

